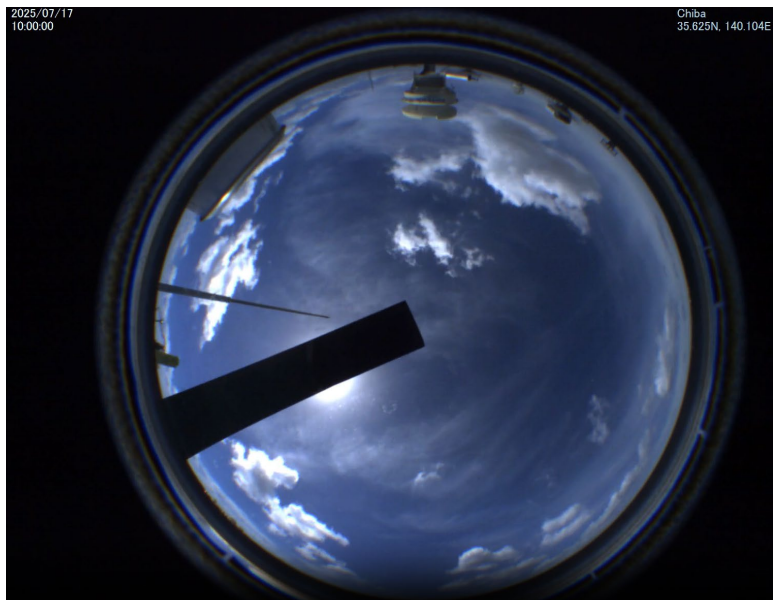


千葉上空の積雲は房総半島に向かって吹く南風によって生成

千葉の全天画像 (20250717 10:00 JST)



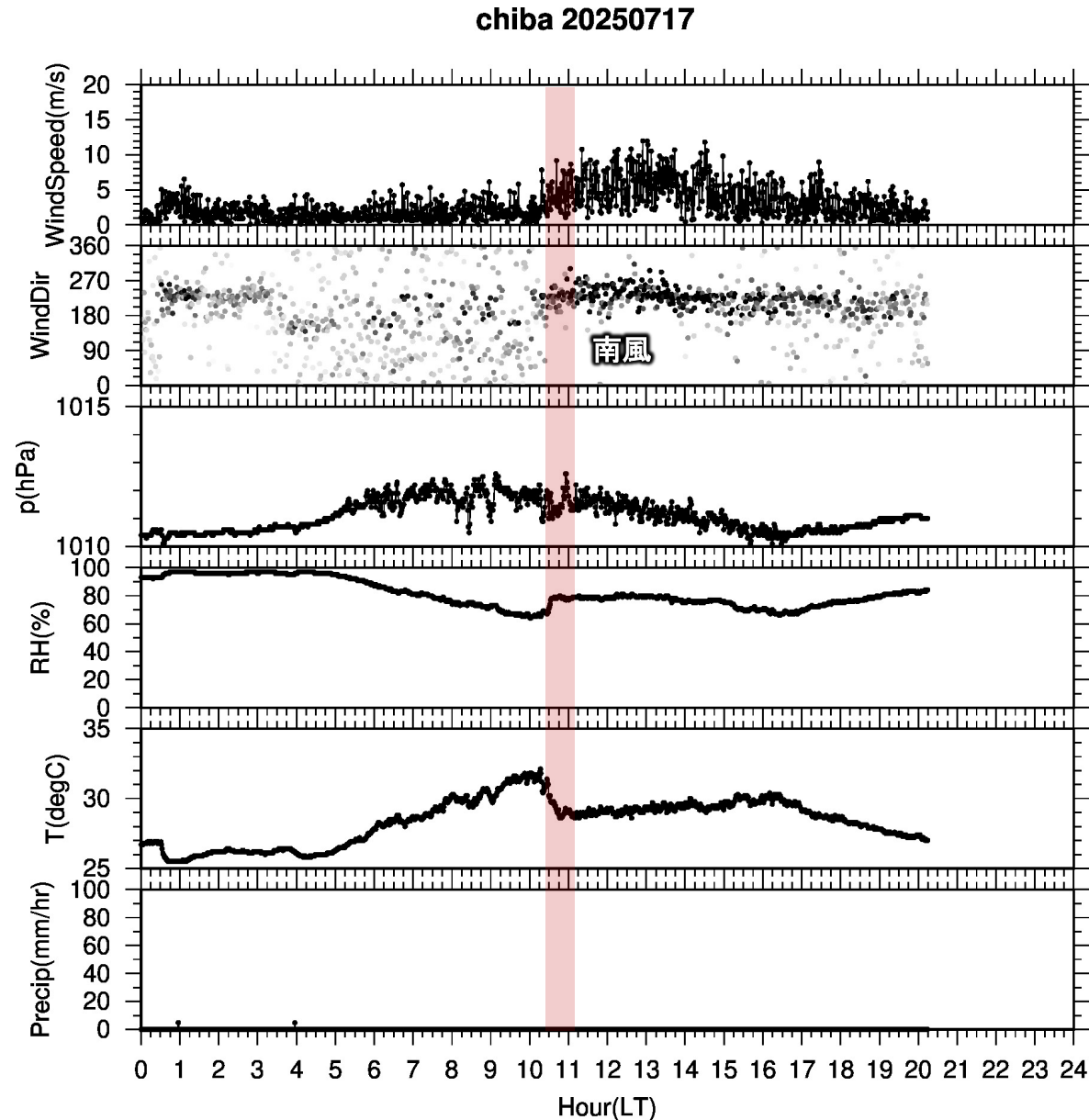
<http://atmos3.cr.chiba-u.jp/skyview/svchib202507.html>

Himawari9号の画像



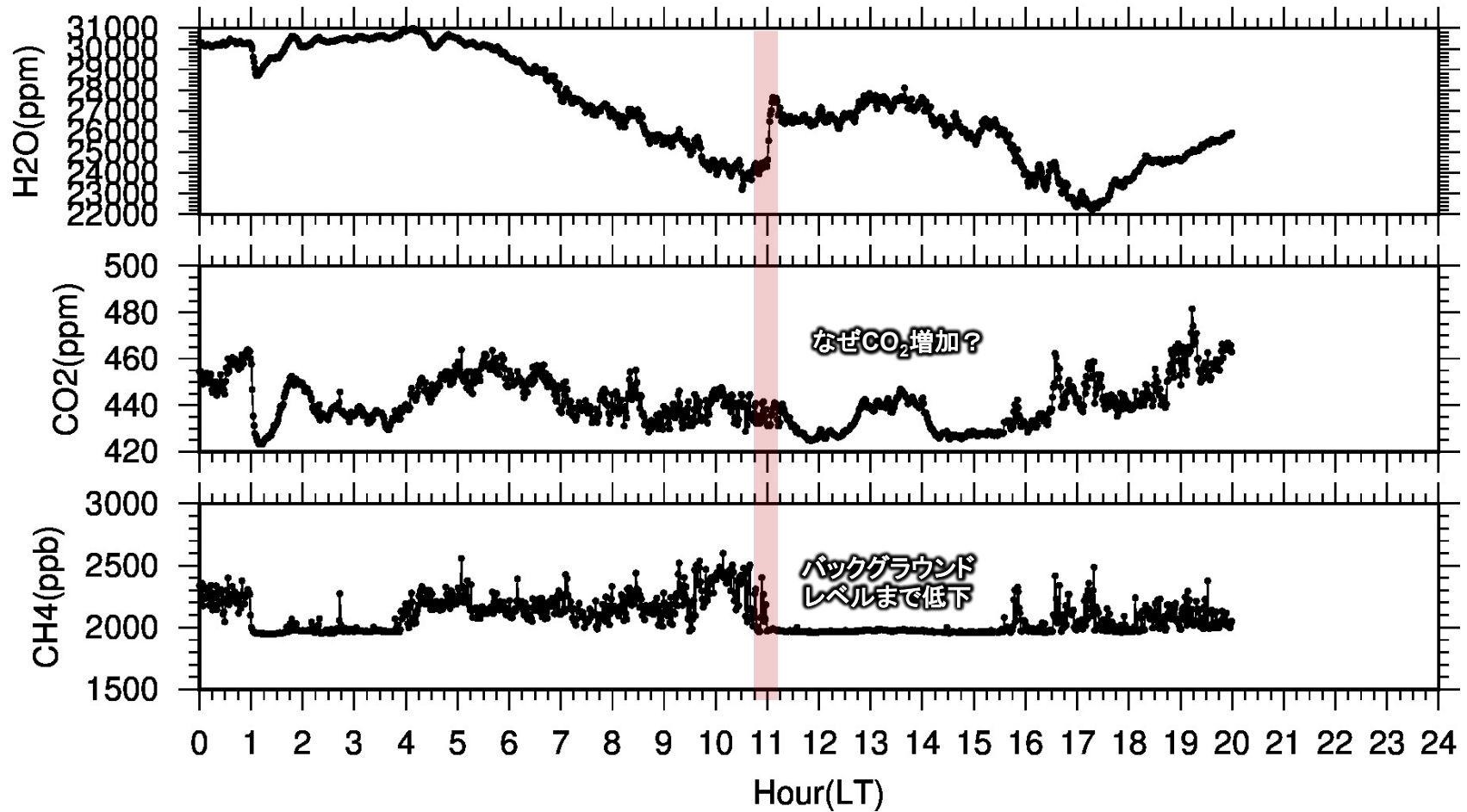
http://quicklooks.cr.chiba-u.ac.jp/~himawari_movie/index.html

11:00頃に各種気象パラメータが急激に変化

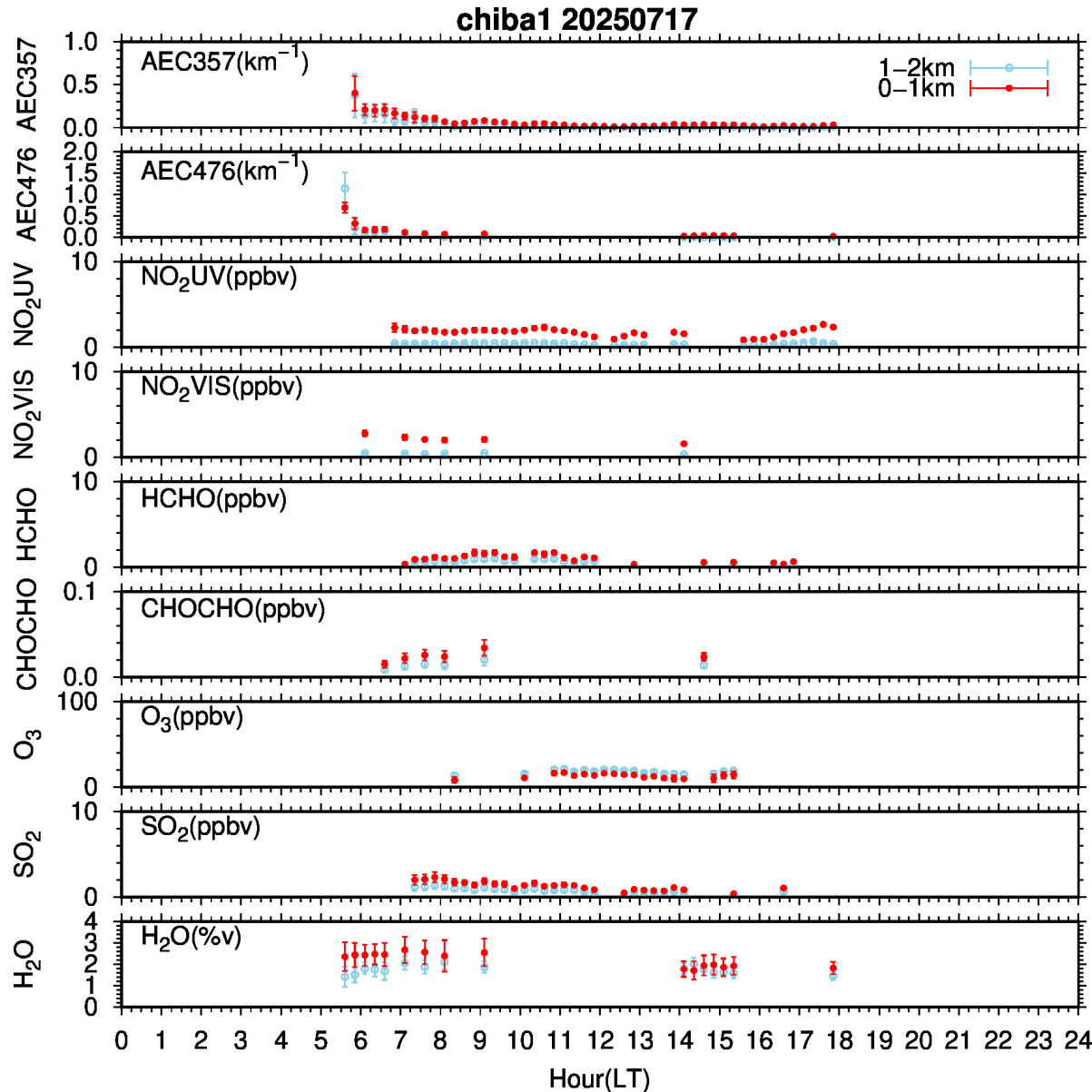


11:00頃にCH₄濃度も急低下

20250717



A-SKY/MAX-DOASデータの時系列



日中、オゾン濃度は低濃度



南から海洋性の大気が流入していることで説明可

桜島噴火

桜島の南岳山頂火口で17日午後1時28分に爆発的噴火が発生しました。

この爆発的噴火で噴煙が火口から3300mの高さまで上がり、大きな噴石が火口から600mから1キロの7合目まで飛散しました。

【写真を見る】桜島で爆発的噴火 噴煙3300m【きょう17日の降灰予報】鹿児島



南日本放送

火口から北西方向の鹿児島市吉野方向に火山灰が流され、17日午後7時までに桜島ではやや多量の降灰があり、降灰は熊本県天草市まで予想されます。

噴火は30分後の午後1時58分現在も続いていて、気象台は「連続噴火が継続している」と発表しました。

桜島の爆発的噴火はことし142回目です。

噴火警戒レベルは3の入山規制が継続中で、気象台は火口から2キロの範囲で大きな噴石と火砕流に警戒を呼びかけています。